



チャンバラ合戦とは?

スポンジの刀を持って、腕についた命と呼ばれるボールを落とし合う、大人数参加型のアクティビティです。ルールが簡単なので子供から大人まで、どなたでもご参加いただけます。

家族みんなで楽しい戦にいざ出陣!

特徴

①

親子で参加できる!

親子一緒に戦うことで、戦いを通じて共通体験ができ、親子の絆が深まります。

特徴

②

数百人での大合戦ができる!

場所さえあれば30名~最大1,000人規模の合戦まで実施できます。

特徴

③

地域に愛着を持ってもらえる!

地域の歴史や文化を合戦の中に織り込むことで、遊びながら地域のことが学べます。



奥州・仙台おもてなし集団 「伊達武将隊」

仙台藩初代藩主・伊達政宗公と政宗公を支えた伊達三傑（伊達成実、片倉小十郎景綱、茂庭綱元）。景綱の息子で鬼小十郎と呼ばれた片倉小十郎重綱、政宗公の海外への夢を携えてヨーロッパへと渡った支倉常長。みちのくを歩いた松尾芭蕉を加えた総勢7名にて、仙台・宮城・東北の魅力を伝えるために 400年の時を経て現代に蘇り、仙台城を拠点として日本全国、海外へも出陣して日々おもてなしに励んでいる。



武将パフォーマー 「清原紅蓮隊」

平安時代末期...
秋田県横手市・美郷町を舞台に戦われた後三年の合戦。世界文化遺産「平泉」の源流とも言えるこの歴史から誕生したのが、我ら清原紅蓮隊。清原清衡（藤原清衡）が平泉黄金文化を築き上げる原点となった後三年合戦の歴史を紐解き、東北の地に住むすべての人々の、安寧と平和を祈り、ふるさとを全国に発信するために戦い続けようぞ!



宮城県古式鉄砲研究会 「片倉鉄砲隊」

白石城主・片倉家に伝わる砲術を学び、その歴史を後世に伝えるため、平成11年、「宮城県古式鉄砲研究会」を結成。仙台藩銃砲史や戊辰戦争の研究、資料の研究・収集・保存を行い、地域社会への文化的貢献も行う。仙台藩片倉家に伝わる砲術「不易流（ふえきりゅう）」を伝承。片倉鉄砲隊の不易流というのは、胡坐をかいて火縄銃を放つものなどをいう。

お問い合わせ先: 伊達市産業部商工観光課 Tel.024-577-3175

チャンバラ合戦参加募集 お申し込み受付中: 午前の部、午後の部(4才以上~大人まで)

お申し込み 伊達市ホームページより

福島県伊達市

検索

伊達市のホームページ (<http://www.city.fukushima-date.lg.jp/>) にアクセスし、チャンバラ合戦お申し込みフォームよりお申し込みください。

